

湘南モールフィル
環境レポート 2007
Environmental Report



Communication

環境コミュニケーション



◆施設概要

- ・施設名 湘南モールフィル
- ・オープン日 2003年3月20日
- ・営業時間 1F・2F物販テナント、サービステナント (AM10:00～PM9:00)
1Fグルメポート (AM10:00～PM10:00)
- ・売上高 2006年度：約204億円 2005年度：約218億円 2004年度：約219億円
- ・デベロッパー 大和情報サービス株式会社
(商業施設のデベロップメント、アセット管理、運営管理、施設管理)
- ・施設所在地 〒251-0042 神奈川県藤沢市辻堂新町4丁目1-1
- ・施設規模 地上3階、塔屋2階建
- ・敷地面積 44,078m² ・延床面積 74,448m² ・店舗面積 34,474m²
- ・コミュニティホール 230.74m²
- ・駐車台数 2,100台(車椅子対応19台・駐輪場1,400台)
- ・大型店舗 三和、ノジマ、ロイヤルホームセンター、トイザらス、パシオス
- ・総店舗数 103店舗
- ・年間来場者数 2006年度：724万人 2005年度：794万人 2004年度：787万人
- ・土地所有者 東急・リアル・エステート・インベストメント・マネジメント株式会社
- ・施設内従業員数 1,500人(パート、アルバイトを含む全従業員：2007.07.01現在)
- ・CO₂排出量 420.0kg-CO₂/売上高百万円あたり 2005年度：399.35kg-CO₂ 2004年度：406.75kg-CO₂

◆設備概要

- 受変電設備
 - 受電電圧 6,600V 本線・予備電源2回線受電
 - 供給変電所 東京電力株式会社 引地川変電所(本線)
東京電力株式会社 城藤沢変電所(予備電源)
- 高効率型天然ガスコジェネレーション設備(パッケージ型)
 - 新エネルギー・産業技術総合開発機構 新エネルギー事業者支援対策費補助金交付設備
 - ガスエンジン発電設備 発電機出力：720kw
 - (常用・非常用兼用)
 - 排熱投入型吸収冷温水機 560RT
 - (冷房能力：7,088MJ/h 暖房能力：6,036MJ/h)
- 空調設備
 - 上記の排熱投入型吸収冷温水機 560RT 台数：2台
 - ガス焚冷温水機 400RT 台数：1台
 - を熱源とする冷水または温水循環による冷暖房システムを採用
 - 一部の諸室及び飲料店舗はEHP(電気式ヒートポンプ冷暖房機)とし、玩具量販店はGHP(ガスヒートポンプ式冷暖房システム)を採用
- 給水設備
 - 受水槽：148m³
 - 上水：藤沢市水道局
 - 井戸水原水及び浸透膜濾過水の利用(井水受水槽：110m³)
- 照明設備
 - 照明器具：高効率インバーター式蛍光灯を主体としている
 - 照明制御：中央監視装置による共用部照明自動制御
- 防災設備
 - 自動火災報知設備 非常放送設備 誘導灯設備 非常照明設備
 - スプリンクラー設備 泡消火設備 消火器 移動式粉末消火設備 排煙設備

編集方針

湘南モールフィル

1.環境レポート発刊について

- ①私たち湘南モールフィルは、施設の環境保全活動・社会貢献活動について、施設をとりまくすべての人々(ステークホルダー)にご理解いただくために、第四回目の本書発刊をいたしました。施設の持続可能な発展のためには、施設としての利益の追求のみならず、環境との調和や永続的な社会への配慮が必要と私たちは竣工時より日々考えております。そして施設をとりまくすべての人々との信頼関係を維持し続けることが持続可能性を目指す私たちの使命であると、施設全体が日々意識して活動しています。
- ②編集にあたっては、できるだけ難解な語句の使用を避けよりわかりやすい環境レポート作りを目指しました。やむを得ず難解な語句を使用した場合には、※印を付けページ下部に注釈を記載しました。
- ③皆様の率直なご意見・ご要望をいただくために、巻末にアンケート用紙を添付いたしました。本書をご覧になって感じられたことや、ご質問などがありましたらお寄せください。今後の環境保全・社会貢献活動への取り組みや次年度の本書発刊の際の参考にさせていただきたいと考えております。

2.対象期間

本書の情報開示対象期間は2006年度(2006年4月1日～2007年3月31日)としております。

3.対象範囲

本書の情報開示対象範囲は『湘南モールフィル』施設全体の事業活動です。

4.次回発行予定

2008年9月

5.参考にしたガイドライン

GRI『サステナビリティレポートガイドライン2002』
環境省『環境報告書ガイドライン2003年度版』

●Webサイト情報

- ・湘南モールフィルホームページ <http://www.shonan-fill.com>
- ・大和情報サービスホームページ <http://www.dis-net.jp/>

●資料請求先

湘南モールフィル 大和情報サービス株式会社
防災センター環境推進担当
〒251-0042 神奈川県藤沢市辻堂新町4丁目1-1
電話：0120-610-027
*ホームページでも資料の請求をお受けしております。

CONTENTS

目次

01-環境コミュニケーション

- 01-施設概要・設備概要
- 02-編集方針 Webサイト情報
- 03-トップメッセージ
- 04-運営組織と機能
- 05-主な取り組み事項の目標と自己評価
- 06-SHOP案内

07-社会活動

- 08-安全な施設への取り組み
- 10-安全衛生管理への取り組み
- 11-地域、社会貢献活動への取り組み
- 12-お客様よりの情報反映システムへの取り組み

13-環境活動

- 14-環境方針
- 15-具体的環境負荷低減施策(省エネルギー)
- 16-具体的環境負荷低減施策(廃棄物)
- 17-環境負荷低減施策と排出量数値(廃棄物)
- 18-環境会計

20-パフォーマンスデータ集

巻末-第三者検証について

アンケートのお願い

あとがき

『安心・安全・信頼のリレーションシップ』を新たなテーマとして、これまでの活動の深化に取り組みました。これからも、地域の皆様とともにある施設であり続けます。



湘南モールフィルでは、オープン以来、年度ごとの施設運営テーマとして『お客様の安心・安全』（'03年）、『お客様や地域の皆様からの信頼』（'04年）、『信頼の継続』（'05年）と掲げ、各年度の活動を行ってまいりました。2006年度は、これまでのテーマの集大成として『安心・安全・信頼のリレーションシップ』を新たな活動指針に定め、質の向上・深化を念頭に活動してきました。この『社会環境レポート2007』は2006年度の活動をまとめ発行したものです。私たちをご理解いただく一助となれば幸いです。

Q:2006年度は開業4年目を迎えたわけですが、どのようなところに力点を置いて施設運営をされたのでしょうか？

A:私たちは、お客様や地域の皆様が安心して利用できる、また施設に係わるパートナー企業の皆様、当施設のスタッフが安全に働くことのできるショッピングセンターづくりを目指しています。

2004、2005年度と「信頼」をテーマとしましたが、「信頼」の根底にあるものこそ「安心・安全」だと考えています。では「安心・安全」をベースとして信頼を深めていくにはどうすればよいのでしょうか。それは、コミュニケーションを密にすることではないでしょうか。2005年度は「信頼」を継続性のあるものとするために、お客様とのコミュニケーションに重きを置きました。私たちの取り組みが本当にお客様の意に沿ったものになっているかを検証するためにもコミュニケーションは重要です。2006年度は、施設を足元から見つめなおし、信頼の構築状況のチェックからスタート。これまでの活動で得たものを維持・発展させ、一方で、至らなかった部分や抜け落ちていた部分の検証を行い、それらを補填するように努めました。

Q:『安全・安心』のためにどのようなことが重要と考えますか？

A:ひとことと言うと「お客様第一主義」を徹底することと考えます。

まず「安心」の提供ですが、バリアフリーの推進はもちろん、お子様や年配の方が安心して施設を利用できるよう、危険箇所の検証や対策を行いました。また、什器備品等を含む施設全体の定期的な点検により老朽化や破損による危険を排除しました。さらにAEDの設置に伴い、スタッフに操作方法の研修を実施しました。

「安全」に関しては、定期的な消防訓練や災害時の行動マニュアルの確認に加え、2006年度は、車両誘導における警備員の計画的な配置と教育の徹底を行いました。安全な方法での車両、自転車、歩行者の誘導を心がけ、接客に関しても指導を強化しました。

施設運営について、日々、皆様からのお叱りやご感想、ご要望をいただきます。このような「お客様の声」に真摯に耳を傾け、施設の視点で気付いたことだけでなく、お客様の視点で「常に改善」することを心がけました。このお客様第一の視点は、施設で働くスタッフや関係するパートナー企業にとって安心・安全な環境を提供することにも繋がっています。

Q:2006年度の『企業の地域貢献』についての考え方・取り組みを教えてください。

A:私たちは地域との共存共栄を目指しています。そのためにも安心・安全・信頼のリレーションシップが不可欠となります。

私たちは単なる「物売り」ではありません。地域の一員として皆様に受け入れられ社会的な活動にも常に積極的に参加することが施設の使命と考えます。

地域貢献活動の一環として、「情報交換会への参加」、「美化財団」の活動への協賛。小中学校の児童生徒の施設見学を通して社会教育への参加。防犯活動では、中学校のPTA会合での講演などを行いました。施設内では、貸出用の車椅子・ベビーカーの増台、コミュニティーホールの活用などを実施。また、地域の催事の際には施設屋上を提供し皆様との交流を図りました。

私たちは、ステークホルダーの皆様との関係を大切に、誠実な態度、透明性の確保、説明責任を重視した運営にも努めてきました。これを今後も継続し、ショッピングセンターとしての施設価値向上を図り、コミュニティーの場として地域へ貢献することができるよう取り組んでまいります。

Q:環境活動について重視している点、取り組みの目標としている事はなんですか？

A:オープン以来「ゼロエミッション」の考え方に沿った施設運営をしてきました。事業者としては、目先の利益にのみとられず、コストをかけても環境にやさしい製品を作ったり、システムを構築するなどの努力が必要です。また、地域で活動するさまざまな団体ともネットワークを組み、情報を交換し、必要に応じて協同で事業を行うなどの活動も必要であり、大きな課題と考えます。

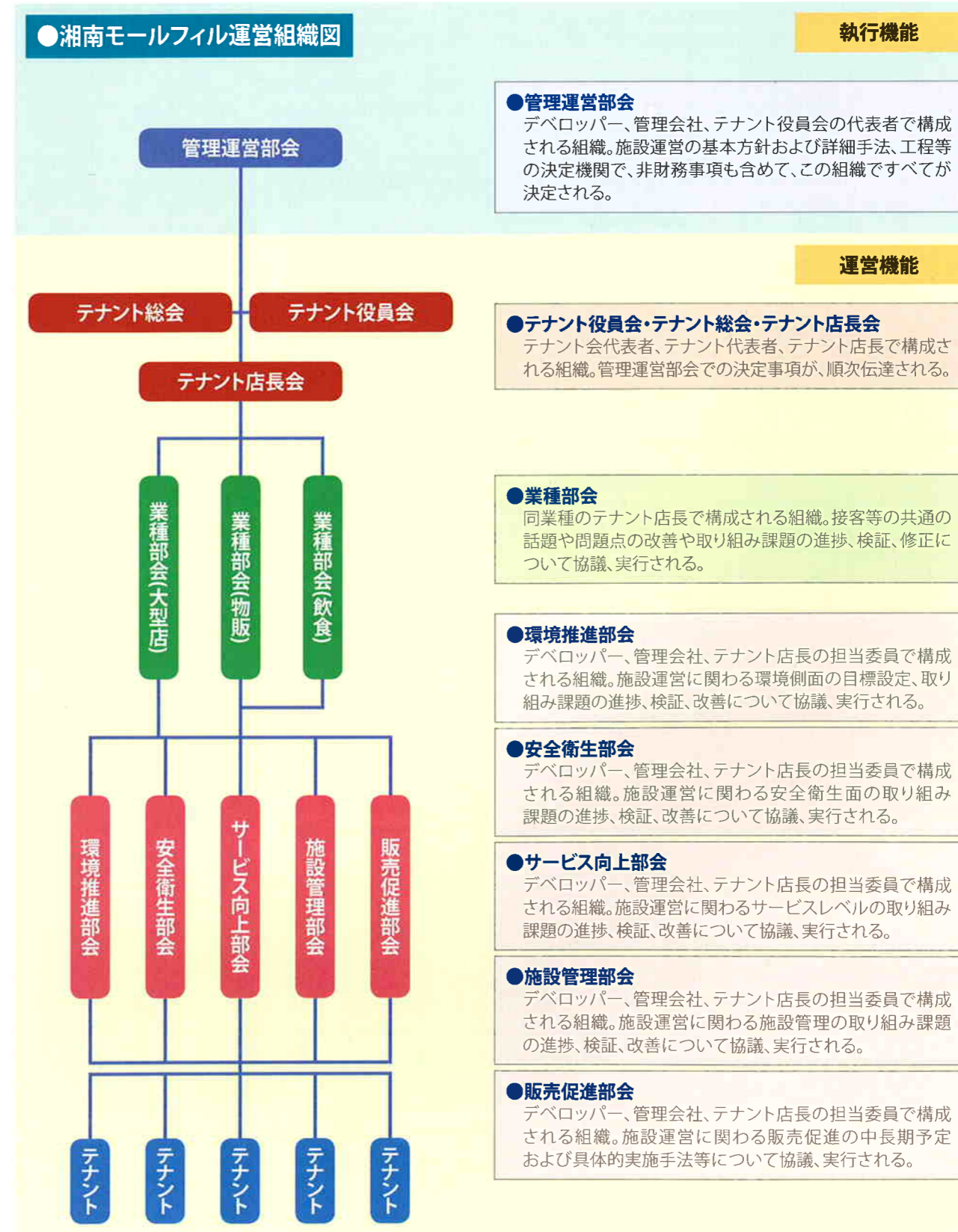
当施設では、各店舗から出る廃棄物のリサイクルの推進、省エネを考慮した施設の運用、廃棄物の減容化などに取り組みました。この取り組みは新しい技術を取り入れながら将来的にも続けてまいります。また、地域の環境美化活動への参加や環境団体との交流も継続してまいります。

最近「ゼロウェイスト」という考え方が環境問題に関心のある方々の間で話題になっています。当施設として何ができるか、関心をもって活動を見えています。



湘南モールフィル 支配人 山崎 敬泰

私たちは、お客様や地域の皆様の信頼を継続できる施設を目指します。施設運営組織にもそれらを反映しています。



◎目標達成 ○進展あり △要改善

項目	主な取り組み	目標	実績	自己評価
コミュニケーション	お客様に満足していただけるよう、施設全体合同販促等を定期的実施し、高品質でリーズナブルな価格の商品及びサービスを提供しました。	合同販促 12回	合同販促 12回	◎
	『お客様の声』やお電話、e-mailでいただいた情報を、経営に反映させるしくみを導入し、お客様のご要望にお応えした施設に改善しました。	全件	10件	◎
	隣接する保育園の安全対策として、朝夕の通園時には園児の安全を確保するために、誘導員を配置しました。	全日対応	全日対応	◎
	飲食施設の衛生管理強化として、HACCPに準じた衛生管理システムを導入し、各店と共にチェックリストに基づき定期的に点検し、安全で安心な飲食施設を提供しました。	12回	12回	◎
社会活動	施設の日常運営の中で、ご年配のお客様やお子様連れ、ハンディキャップをお持ちの方などの快適なお買物のサポートとして、車椅子やベビーカートの使用の利便性を図ると共に店内のサービス施設やレイアウトの改善を実施しました。	改善10件	改善12件	◎
	お客様の不測の事態に備え、救命器械となりますAED(自動体外式除細動器)を導入、館内に設置しました。	新規導入 2台	新規導入 2台	◎
	周辺小中学校の施設学習見学を積極的に受け入れると共に、施設の機能や環境保全活動をわかり易く解説し、社会の総合的学習の一環を担いました。	10件	14件	◎
	行政、地域とのコミュニケーションの一環として、地域の環境団体の行事や美化活動(『かながわ海岸美化財団』『湘南四市協働活動』等)に積極的に参加し、共存共栄の精神で対応しました。	15件	18件	◎
	お客様の安全確保に対して万全を期するために、総合消防訓練を消防署の指導のもと2回/年実施しました。	2回/年	2回/年	◎
環境活動	リサイクル活動として、施設内から排出される廃棄物を21項目に分別し1P4R [®] のスローガンのもとプレサイクル・レビュー・リデュース・リユース・リサイクルを徹底しました。	リサイクル 率85%	リサイクル 率68%	△
	廃棄物量の抑制策として、店舗ごとの排出量を21項目ごとに自主計量し、データを施設内の休憩室および掲示板に公表し、施設一体で減量化に取り組みました。	前年比 3%削減	前年比 2%削減	○
	分別した21項目全ての廃棄物について、収集運搬から中間処理、最終処理工程まで外部処理施設の調査を行い、リサイクルの実行を確認しました。	調査2回	調査2回	◎
	食品リサイクル法対応として、継続して施設内から排出される生ゴミを生ゴミ処理機にて水とCO ₂ に分解し、自家処理をしました。(処理量:101t)	排出全量 処理	排出全量 処理	◎
	施設内のお客様通路に敷設されているタイルカーペットの老朽化したものは、交換後にメーカーへ返却し、リサイクルいたしました。	全枚数 リサイクル	全枚数 リサイクル	◎
	施設内の清掃の際に使用する洗剤は、健康を害する恐れのある有害化学物質を含まない洗剤の選定を徹底しました。	全品調査 MSDS入手	一部調査 MSDS入手	○
	商品の搬入口には『アイドリングSTOP』のポスターを掲示し、施設全体で啓蒙活動を実施することにより、搬入車両より排出される排気ガスの抑制に努めました。	アイドリング 車輛ゼロ	アイドリング 数件あり	△



用語解説

※1 1P4R プレサイクル(Precycle) レビュー(Review) リデュース(Reduce) リユース(Reuse) リサイクル(Recycle)
 :使用中、廃棄段階において環境に負担をかけないもの、また再使用可能なもの等の調達段階での選別。
 :梱包資材、デッドストック基準等の見直しによる再検閲。
 :梱包資材の見直し、通函の積極的導入、使い捨てカップの廃止、最小限のコピー等による廃棄物削減。
 :梱包資材、容器等の再使用の検討および慣例化、コピー用紙の裏面使用等の再使用。
 :一次分別の徹底、分別容器および分別表示の明確化による資源の再利用。

※2 MSDS(Material Safety Data Sheet)化学物質安全データシートともいう。化学製品を安全に取り扱うために必要な情報を提供し、化学製品にかかわる事故を未然に防止するため化学製品の供給業者から取扱業者へ該当製品ごとに配布する説明書のこと。

『湘南リラックス』をキーワードとした都市生活の利便性と日常生活の高満足に役立つSHOP構成の充実を目指しています。



- ヘルス&ビューティー**
- ◎1F
 6 ラ・ポルテ ショーナン
 12 QBハウス
 13 健寿の京
 18 クスリのスーパー正和薬局
 91 ラフィネ パートⅡ
 アクアマート
- ◎2F
 87 ブランチェ
 89 ラフィネ
- サービスその他**
- ◎1F
 9 横浜銀行マイバンク(ATM)
 10 スルガ銀行(ATM)
 11 郵便局(ATM)
 14 ホープのクリーニング
 15 日本旅行
 16 センチュリー-21 ランドナビ
 17 湘南ファミリー歯科
 47 ミスタークラフトマン
 48 マジックマシン
 93 チャンスセンター
- ◎2F
 63 スタジオアリス
 64 アミューズメントパーク
 ソユラガーデン
 81 ヤマハ音楽教室
 96 つちや眼科

- ファッション**
- ◎1F
 2 ミュージアム
 3 グローバルワーク
 4 ザ・ショップ TK タケオキック
 5 any FAM
 7 3can4on
 8 ハッシュアッシュ
 22 サラブランド
 24 ベティーズブルー & ケー・エル・シー
- ◎2F
 65 ORIHKA
 68 ゴールウェイ
 75 ブランシェス
 76 ディーパム
 80 ベンズ・ネック・カシン
 83 ラ・ドゥ
 84 ブギウギ
 86 シネマクラブ
- ファッショングッズ**
- ◎1F
 23 ビスタ
 27 クレアーズ
 29 ミルフローラ
 31 ラ・バックス
 35 キャビアン
 54 オンデーズ
 92 ディ パファイ
- ◎2F
 69 ABCマート
 85 アイガン
 97 アイシティ
- 生活雑貨・インテリア**
- ◎1F
 1 ママイクコ
 41 パスポート
 50 ワンズ
 52 マックスフリー
 55 ラクラス
 58 織部
 59 オフノオン
 60 モーダ・エン・カーサ
 61 クルスオーアンティーク
 62 テラストイル
- グルメ**
- ◎1F
 20 とんかつこうえつ
 32 とんかつ味武蔵
 33 麦楽
 34 おむらいす亭
 36 タリーズコーヒー
 37 ジャンボおしどり寿司
 38 福萬年
 39 フレッシュネスバーガー
 40 湘南プッフェ
 43 伊藤園茶十徳
 44 ホルン
 45 ミスタードーナツ
 53 おめで鯛焼本舗
 56 サーティワンアイスクリーム
 57 "
- ◎2F
 74 三月うさぎ
 90 マリーナフードコート
 A 尾道らーめん岡本屋
 B わっぱめし五色屋
 C 元祖石焼ビビンバ東大門
 D ごっつええ本舗
 E デザートQQ
 F ニューヨークキッチン
 G ボルトフィーノ
 H ロコモコ